



センターの活用について広島市及び関係団体へ要請

7月17日（金）、当センターの理事長、常務理事などが、広島市役所を訪問し、当センターの事業推進に必要な支援や公共事業等の発注・確保について、市長宛の要請文を経済観光局長に渡しました。

訪問時には、当センターが高齢者に就業機会を提供することで、生きがいの充実と心身両面にわたる健康の増進を図っており、このことが地域社会の活性化や医療費、介護費の削減にも貢献していることを説明しました。あわせて、子育て支援や空き家管理等の地域ニーズに対応する業務をはじめ、介護分野やサービス業などの人手不足企業への派遣等、地元企業の下支えとなる業務の受注にも積極的に取り組んでいることを伝えました。

また、「シルバーでの就業がフレイルの抑制に効果がある」ことが学術的に示されたことや、当センターの「文化教室」事業等の紹介も行いました。

引き続き、広島市の各局・区等（24か所）及び関係団体（20団体）に順次訪問するなどにより、要請活動を進めてまいります。

広シ協第26号
令和8年7月17日

広島市長様

公益社団法人広島市シルバー・協同労働センター
理事長 高石 集



広島市シルバー人材センターの活用等について（依頼）

広島市シルバー人材センターの事業推進につきましては、日頃から格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

少子高齢化が進展し、高齢者の一層の活躍が期待される中、当センターにおいては、高齢者に対して就業の機会を組織的に提供することにより、その能力を生かした就業や多様な社会参加活動を促進し、生きがいの充実と福祉の増進を図ることとしており、このことが地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などにも貢献しているものと考えています。

特に、直近の調査研究では、後期高齢期におけるシルバー人材センターでの就業が、フレイルの抑制に一定の効果を与えることが学術的にも示されたところですので。

また、就業においては、子育て支援や空き家管理等の地域ニーズに対応する業務をはじめ、介護分野やサービス業等の人手不足企業への派遣等による地元企業の下支えとなる業務の受注にも積極的に取り組んでいます。

こうした中、企業においては、70歳までの就業機会の確保が努力義務とされるなど、高齢者の就業環境が大きく変化し、シルバー人材センターは、会員の確保や就業機会の確保の何れにおいても、大変、厳しい状況にあります。

つきましては、こうした状況や、シルバー人材センターが果たす役割をご理解いただき、引き続きご支援を賜りますとともに、当センターの積極的な活用について、関係部署に周知していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

別添として、本年6月の公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会の総会において採択された決議文を添付しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。



センターから市長への要請書

第1回女性活躍推進部会を開催しました ～女性活躍推進部会の発足～

昨年9月に設置された準備委員会からバトンを引き継ぎ、今年6月に女性活躍推進部会を設置しました。同部会では女性会員のさらなる活躍を目指して、さまざまな事業に取り組んでいます。

7月28日に開催された第1回目の部会では、主に会員の手づくり作品を販売する新たな独自事業について協議を行いました。現在、10月からの試行実施に向けて準備を進めています。



会員の手づくり作品販売事業



手づくりマルシェ「シル・ベル🔔」10月1日(木) オープン!!

※「シル」はシルバー、「ベル」は幸せの鐘を表しています。会員の皆様の豊かな経験と手仕事で、多くの人との出会いにつながり、その輪が幸せの鐘の音色のように温かな笑顔となって広がっていくことを願って名付けられました。

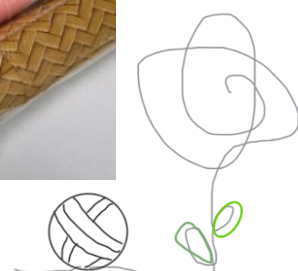
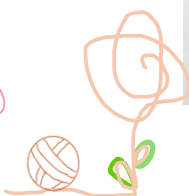
※販売場所は、広島市中央公民館2階です。

会場には、写真のような小物やアクセサリ、洋服など、会員の皆様が一つひとつ心を込めて制作した素敵な作品が並ぶ予定です。ご期待ください!!

詳細が決まり次第、会員の皆様へお知らせいたします。

なお、令和9年1月からは一般会員の皆様どなたでも手づくり作品を販売できるようになります(12月までは試行期間のため、一部の会員に限定して実施します)。

今後も、会員の皆様が年齢を重ねても無理なく働き続けることができ、また、やりがいや生きがいを感じながら活躍できる機会を広げられるよう、より良い就業環境づくりに取り組んでまいります。



会 議 開 催 報 告

理事会専門部会 安全・適正就業部会

7月17日（金）、第1回安全・適正就業部会を開催しました。

部会長の選任後、事務局から「令和8年度実施事業」、「事故発生状況」、「会員の指導措置」及び「安全・適正就業強化月間現場視察」等について説明し、委員の皆様と協議していただきました。

暑い時期は事故が増加傾向にあることから、今年も注意喚起を行うことにより安全意識の啓発に努め事故防止に取り組んでいきます。



理事会専門部会 会員いきいき部会

7月23日（木）、第1回会員いきいき部会を開催しました。

部会長の選任後、事務局から「令和8年度実施事業」、「会員研修見学会」及び「健康増進事業」等について説明し、委員の皆様と協議していただきました。

研修見学会は、出雲大社での就業現場見学を中心とした出雲市のコースに、健康増進事業は、昨年同様「ボウリング大会」に決定しました。

今後「シルバーだより」等で募集を行いますので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。



シルバー活性化検討会議

7月30日（木）、シルバー活性化検討会議を開催しました。

広島市立大学の金谷教授を座長とし、委員としてシルバー会員4人のほか、市地域女性団体連絡協議会、市社会福祉協議会の方々に出席していただきました。

会議では、今年度の主要事業の実施状況のほか、第五次基本計画の評価や第六次基本計画の策定などについて説明を行いました。

第六次基本計画の策定については、委員の皆様から大変前向きな意見をいただき、本会議としての計画素案が確定しました。

※平成29年から続いたシルバー活性化検討会議は、このたびをもって終結することになりました。委員の皆様、ありがとうございました。



会員拡大の取組

ハローワーク広島シニア就職サポートセミナー

7月21日（火）、「ハローワーク広島シニア就職サポートセミナー」に参加し、セミナー受講者の皆様にシルバー人材センターでの働き方を紹介しました。

当センターでは、フルタイムではなく週2、3日程度で働きたい方や、短時間で軽易な就業を希望される方に向けてPRしています。

受講者の中には当センターに興味を持っていただき、その後の入会説明会に参加される方もおられます。

今後も様々な機会にPRを行っていきます。

女性限定入会説明会

7月24日（金）に、シルバー人材センター本部にて、女性限定入会説明会を開催しました。（株）広島元氣いっぱいプロジェクトの岩崎様による「いきいきストレッチ教室」を同時開催し、終始和やかな雰囲気となりました。

また、現役の女性会員から、シルバーに登録してよかったことなどの体験談を語っていただき、参加者が頷きながら耳を傾けておられる姿が印象的でした。ご参加いただいた14人のうち、7人の方が当日入会されています。



協同労働学習会

7月24日（金）、安佐北区地域福祉センターで開催された「協同労働学習会」に参加し、シルバー人材センターと協同労働の違いなどについて説明しました。

今後も、各区で開催される学習会に参加し、シルバー人材センターのPRに力を入れていきます。



任せてね!!あなたと地域のお手伝い

 **公益的な団体**
市内どこでも同じサービス内容、金額

 **団体が独自に設定したサービス内容、金額**
より柔軟な対応が可能

シルバー人材センター
協同労働 ひろしま

17

任せてね!!あなたと地域のお手伝い

ご自身の希望に「より」マッチした方にご依頼ください!

業務の完了を重視	料金	サービス内容	コミュニケーションを期待
----------	----	--------	--------------

公益団体に頼みたい  or  地元の方に頼みたい

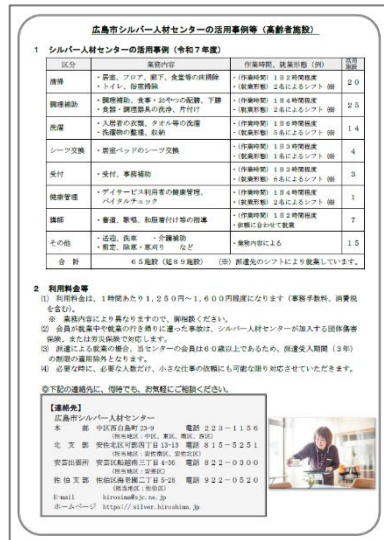
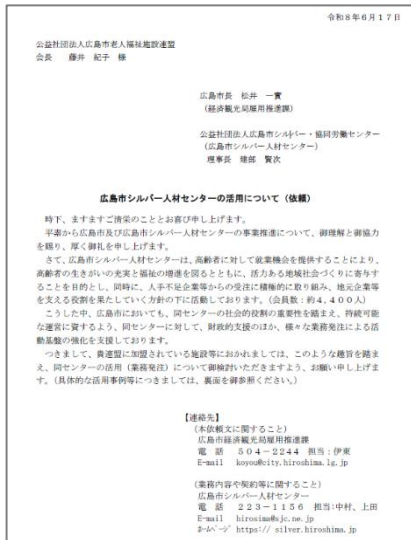
シルバー人材センター
協同労働 ひろしま

18

就業機会拡大の取組

介護・保育・医療・サービス業等への活用依頼文の送付

当センターでは、各種業界団体等と連携し、地元企業の業務を補完する分野や、介護補助、子育て支援など地域社会のニーズが高い分野において、会員が活躍できる就業機会の確保に取り組んでいます。今月は広島市長と当センター理事長の連名で、高齢者福祉施設や保育園、幼稚園、医療サービス等の事業所へ、センターの活用を依頼する文書と就業開拓用のチラシやリーフレットを送付しました。



広島市長、当法人理事長連名の依頼文書

就業開拓用チラシ

救命救急講習を開催しました

7月16日（木）、シルバー人材センター本部4階研修室にて、広島市救急教育センターから講師を招き、救命救急講習を開催しました。

当日は会員28人が参加され、DVDによる講義で救急救命の基礎知識を学んだ後、3班に分かれて実技講習を行いました。

実技では訓練用の人形を使用し、胸骨圧迫の仕方やAEDの使用を実践的に学びました。講師による丁寧でわかりやすい指導のもと、参加者は熱心に取り組み、終始明るく活気のある雰囲気の中で講習が行われました。

参加者からは、「参加して良かった!」「いざという時の自信につながった」などの感想が寄せられました。救命救急に関する知識や技術を身に付けるとともに、「もしも」の事態に備えることの大切さを改めて認識する、有意義な機会となりました。



『シルバー知恵ブクロ講座』を開催しました

7月21日（火）、シルバー知恵ブクロ講座第1回「くらしと健康」を開催し、26人の会員が参加されました。

予定していた講師の先生が来られなくなり、急遽、(株)明乳松浦広島営業所 赤木様に、食事や運動とフレイル予防についてご講演いただきました。

途中では、明治乳業商品の試飲会もあり、参加した会員からは、「健康的な歩き方が分かった」、「教えてもらったことを実行してみたい」などの声をいただきました。

シルバー知恵ブクロ講座は引き続き、9月には安佐北区で防犯について、10月には本部でデジタルについて、講座を予定しております。

詳細が決まり次第「smile to smile」、事務局だより、HPでお知らせいたしますので、内容にご興味ありましたらぜひご参加ください。



シルバー人材センターHP



同好会だより

～ 読書倶楽部 ～

「ありがとう」の言葉をいただきました！

利用者の方から、読書倶楽部への感謝の気持ちを綴ったお手紙が届きました。お手紙には「シルバーで同様のお仕事をしている身ですので、何となくエールをもらったような気がしています」、「本は楽しい！！」などとあり、私たちも大きな元気をいただきました。最近は図書コーナーを利用される方が増えてきており、非常に嬉しく思っております。

読書倶楽部は、毎週木曜日にシルバー人材センター本部の4階で開催をいたしております。

本が好きな方はぜひ一度ご参加ください！



「News letter」7月号に掲載されました



「News letter」は、全国シルバー人材センター事業協会がシルバー人材センター事業の参考情報や全国のセンター・連合本部の様々な取組などの最新情報を皆様にタイムリーに提供するため、毎月発行されています。

This Month's Focus

会員数4,000人突破！ 広島市シルバー・協同労働センターの挑戦と成果

広島市シルバー人材センター（以下広島市SC）では、令和7年度末の会員数が4,033人となり、前年度から324人増加しました。長年続いていた会員数減少の流れから大きく転換し、近年で最も大きな伸びを記録しています。特に女性会員の増加が顕著で、前年度比184人増の1,663人となり、女性比率は41.2%に達しました。女性限定入会説明会の開催やショッピングセンターでの入会相談会など、女性が参加しやすい環境づくりが実を結んだ結果といえます。令和7年度の新規入会者は1,016人と過去最高を記録しました。入会理由としては、「生きがい・社会参加」が45.2%と最も多く、次いで「時間的余裕」「経済的理由」「健康維持・増進」と続いています。多くの方が、働くことを通じて社会とのつながりや健康づくりを求めていることがうかがえます。事業実績も好調です。令和7年度の契約金額は15億6,916万円となり、前年度比4.5%増加しました。特に派遣事業は11.3%増と大きく伸び、企業や地域社会から「シルバー人材センター」への期待の高まりが感じられます。

また、会員の平均年齢は74.1歳ですが、80歳以上の会員は546人、そのうち390人が就業しており、就業率は71.4%となっています。年齢にかかわらず、多くの会員が元気に活躍されています。これらの地域を支える広島市SCの取組の成果は、令和8年度「広島市シルバー・協同労働センター事業概要」にみることでわかります。

1. 会員数4,000人を突破、女性会員が大きく伸長

広島市SCの会員数は、令和3年度の落ち込み（3,519人）からV字回復を遂げ、令和8年3月末時点で4,033人（男性2,370人、女性1,663人）に達しました。特筆すべきは女性会員の増加です。令和7年度の女性会員の伸率は12.4%と男性（6.3%）を大きく上回っています。これは、女性限定の入会説明会の開催や、ショッピングセンターでの入会相談会、入会手続きの簡素化、女性会や老人クラブ等の地域団体と連携した入会促進といった、身近で参加しやすい環境づくりが実を結んだ結果といえます。

2. 多様なニーズに応える事業実績

令和7年度の契約金額は約15億6,916万円（前年度比+6,826万円）と順調に推移しています。その内容は、剪定や屋内・屋外清掃といった従来の中核業務から、国際平和文化都市・広島ならではの平和関連業務（平和記念資料館の音声ガイド貸出、サミット記念館の受付等）まで多岐にわたります。また、放課後児童クラブ指導員補助業務や、地域の家庭のちょっとした困りごとを1サービス500円で助ける有償ボランティア事業「てごサポートサービス」、産後1年未満の家庭を支援する「産後ヘルパー派遣業務」など、地域共生社会の実現に向けた取組も拡大しています。

3. 令和8年度の重点的取組

さらなる持続的な発展を目指し、今年度は以下の項目に重点的に取り組むとしています。

☆女性活躍推進部会の設置（令和8年6月）

女性会員がさらに輝ける場を創出するため、専門の部会を設置しました。ワークショップ（体験型講座）や交流会の開催、会員の手作り作品の販売による新たな独自事業など、同部会の企画・運営による様々な事業を展開しています。

☆就業機会の拡大

就業開拓方針を新たに策定するとともに、地域ニーズに対応する業務や地元企業の下支えとなる業務等の受託を拡大するため、業界団体への働き掛け等の強化を掲げています。

☆新たな契約方法（包括的契約）への完全移行

フリーランス法への対応として、令和8年4月より民間企業を含む全ての契約において新たな契約方法へ移行しました。

☆デジタル化の推進

会員専用サイト「Smile to Smile」の登録を促進し、就業情報の迅速な提供やWEBによる入会・受注受付体制を強化します。

☆「第六次基本計画」の策定

令和9年度からの5年間を見据えた新たな中期計画の策定に着手します。

4. 将来を見据えて！ハイスkill人材と生涯現役の支援

広島市SCでは今後、高齢者の高度な資格や技術を活かす「高度人材バンク制度」の創設や、80歳を超えても無理なく働き続けられる独自事業の検討を進めていきます。そして「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢者が何歳になっても生き生きと輝き、地域社会を支える存在であり続けられるよう、今日も、一丸となって取り組んでいます！



「広島市SC」。令和7年4月には、協同労働の普及支援を担う「広島市協同労働支援センター」の機能を統合し、法人名を「公益社団法人広島市シルバー・協同労働センター」へと変更しました。



交流カフェ

高齢者いきいき活動ポイント対象事業（1ポイント）

いきいき

ボードゲームやニュースポーツ、切り絵同好会などのイベントも実施しておりますで、皆様ぜひお気軽にご参加ください。

（佐伯支部は第3金曜日にカフェのみ開催）



本 部



佐伯支部



次回開催日

本部4階研修室

日時: **9** 月 **1** 日(火) 9:30~11:30

佐伯支部

日時: **8** 月 **21** 日(金) 9:30~11:30

広島市道路交通局道路管理課からのお知らせ

交通安全運動推進隊に加入しませんか？

—「やりがい」と「子どもを守る」二刀流！—

現在、広島市には8つの交通安全運動推進隊があり、それぞれ独立したボランティア団体として交通安全活動を展開しています。

主な取組としては、各季の交通安全運動期間中をはじめ、日頃から通学路や交通量の多い交差点等で交通指導等の街頭活動を行っています。

その他にも、市の事業である散乱ゴミ追放キャンペーンでの市民の安全確保、区民まつりでの街頭指導など、活発な活動を行っています。

皆さんも一緒に交通安全を推進しませんか？

【お問い合わせ】

広島市道路交通局道路管理課

082-504-2122

交通安全運動推進隊

PR 動画はこちら



アンケート調査へのご協力をお願いします



就業高齢者における 就労状況や生活習慣と転倒に関するアンケート調査

この調査は、広島大学と広島県内のシルバー人材センターとの
共同によるアンケート調査です。



調査の対象

現在、就業している会員の皆さん
(シルバー人材センター以外で紹介された仕事を含みます)



調査の目的

就業している高齢者の仕事の状況や生活習慣、ストレスなどと、
転倒や転倒への不安との関連を明らかにすることです。
得られた結果は、高齢者が安全で健康的に働き続けるための支援や、
転倒予防の方法を検討するための基礎資料として活用します。



回答時間の目安



およそ
15～20分
程度です。

ご協力は任意です



ご協力は任意です。
回答しないことによる
不利益はありません。

個人情報の取り扱い



回答いただいた内容は、
研究目的以外には使用せず、
個人が特定されない形で
取り扱います。

ご協力をお願い

アンケートにご回答いただき、
分かりにくかった点や
答えにくかった点などが
ありましたら、あわせて
ご意見をお聞かせください。
皆さまのご協力を、
どうぞよろしくお願いいたします。



アンケートはこちらから

スマートフォンのカメラで
QRコードを読み取ってください。



8月31日（月）までに

ご回答をお願いします！！

※ご回答済みの方は回答不要です。

【お問い合わせ先】

シルバー人材センター本部

082 (223) 1156

(担当 企画係 中村)

傷害事故、賠償事故の発生状況

(各年度 7 月末現在)

区分	令和 8 年度	令和 7 年度	差
傷害事故	8 件	9 件	▲1 件
賠償事故	8 件	6 件	2 件
計	16 件	15 件	1 件

★8月の安全スローガン

慣れるほど
気を引き締める
我が心

令和8年度の4月からの累計は、傷害事故が8件、賠償事故が8件、合計16件発生し、昨年の件数を1件上回っています。

先月の報告(6月末)では、賠償事故は前年度を下回っていましたが、7月に4件の事故が発生し、累計は、前年度比2件の増加となりました。

賠償事故8件のうち、半数の4件は、草刈り業務での飛び石事故となっています。事故を防ぐためには、基本に忠実に作業を行い、周囲に気を配ることが肝要です。皆さん気をつけましょう！！



熱中症に気をつけましょう

梅雨明け以降、真夏日や猛暑日が続いています。

熱中症とは、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をいいます。

屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

こまめな水分補給や衣服による体温調節や部屋の温度調整などを心掛けましょう。

日頃から熱中症を予防するための対策(日本気象協会)

- ・小まめな水分補給
- ・暑さを避ける
- ・涼しい服装に
- ・暑さに備えた体づくり
- ・体調管理



「熱中症警戒アラート」は環境省の LINE 公式アカウントで確認することができます。
15頁～19頁に掲載しておりますので、ご覧ください。

熱中症

予防行動を とりましょう!



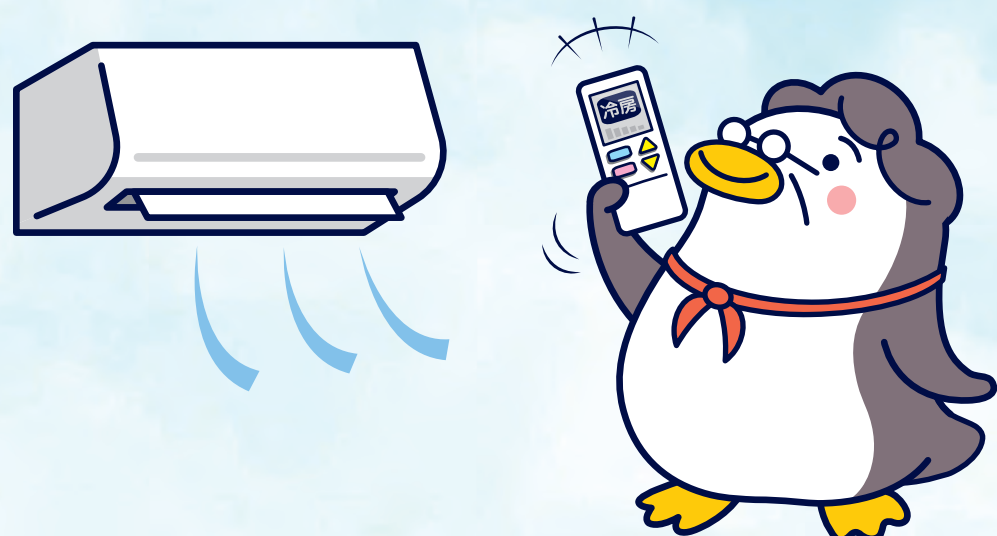
熱中症警戒アラート をチェック!



見守り・声かけ!



適切に エアコンを使おう!



こまめに 水分・塩分を補給!



熱中症は誰でも危険! 油断は大敵です!

より詳しい情報は

熱中症予防情報サイト

検索



内閣府

こども家庭庁

こども家庭庁



消防庁



文部科学省



スポーツ庁



厚生労働省



農林水産省



経済産業省



国土交通省



観光庁



環境省



環境省



熱中症が 増えています

予防のためのポイント



熱中症警戒アラートを活用しましょう

アラート発表時には、

- のどが渇く前に水分・塩分を補給しましょう
- エアコンを適切に使用しましょう
- 高齢者等に声を掛けましょう
- 不要不急の外出は避けましょう
- 暑さ指数に応じて、外での運動は、原則、中止/延期をしましょう



「熱中症警戒アラート」は
環境省のLINE公式アカウント
で確認することができます。

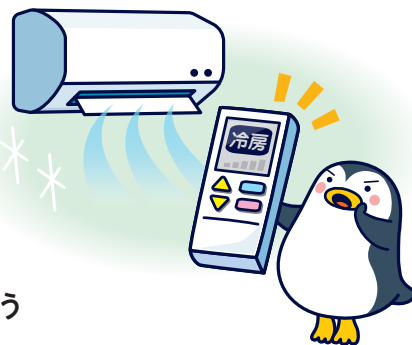
友達追加は
こちら →



エアコンをしっかり使いましょう

熱中症は室内でも夜でも発生し、
命に関わる問題です

- 無理な節電をせず、夜もしっかり使用しましょう
- 日中はすだれなどで日差しを和らげるなど上手に使いましょう



注意! 停電時など、どうしても エアコンが使えないときには

- 日光を遮り、風通しをよくしましょう
- 濡れたタオル等を肌に当て、うちわであおぎましょう
- できる限り、冷房設備が稼働しているところへ避難しましょう
- 停電時の断水に備え、飲み水を備蓄しましょう
- 電力需給ひっ迫時には、浴槽やバケツに水を貯めておきましょう



スマイル トゥ スマイル 会員専用サイト「Smile to Smile」 スマートフォン・パソコンへの登録をお願いします!!

当センターでは、会員の皆様の仕事の内容などの就業条件は、原則として会員専用サイト「Smile to Smile」でお知らせしています。

- 「Smile to Smile」を利用するには、あらかじめ会員の皆様ご自身での登録が必要です。登録をすると、センターから依頼した仕事の内容をいつでもスマホ等で確認ができるうえ、配分金の明細や、センターからのお知らせなどをご覧いただけます。
- 未登録の場合は、書面での郵送や手渡しとなり、時間や来所の手間がかかりますので、できるだけ早く「Smile to Smile」の登録をお願いします。

「Smile to Smile」の便利な機能

- ① センターからのお知らせ
センターからの最新情報や会報「シルバーだより」を確認できます。
- ② 就業情報の確認
募集しているお仕事に申込ができます。
- ③ 配分金明細の確認
毎月の配分金明細を確認できます。（※派遣の給与は除きます。）
- ④ 就業条件明示の確認
仕事の内容など就業条件が確認できます。

登録について

登録に必要なログイン情報等の関係資料をお渡ししますので、事務所へ来所又はお電話にてご連絡をお願いします。

新規入会の方には、**会員証に同封する**形で、資料をお送りしています。

未登録であっても、就業などの会員活動ができなくなるわけではありませんが、登録すればセンターからのお知らせや就業情報、配分金明細書等を確認することができますので、是非この機会に登録をご検討ください。

登録方法や使い方が
分からない方は次頁へ

「Smile to Smile」相談会のご案内です



「Smile to Smile」
未登録の方へ

スマイル トゥ スマイル
会員専用サイト「Smile to Smile」
相談会を開催しています!!



《その場ですぐ登録できます》

登録方法や使い方が分からない方は、ぜひご参加ください

- 「Smile to Smile」の登録や使用方法を支援する**会員サポーター**が懇切丁寧に対応します。
- 相談会は、以下のとおり各事務所で開催します。来所される場合は、事前にご連絡いただくとスムーズにご案内できます。

※ 令和8年8月～

開催場所	開催日	時間
本部	8月20日、9月17日	14時～16時
北支部	8月19日、9月9日	14時～16時
佐伯支部	8月19日、9月16日	9時～12時
安芸出張所	8月19日、9月9日	14時～16時

※ 上記開催日については、新人研修の日程により追加、変更となる場合があります。

《会員サポーターが登録を支援します》

本部および各支部・出張所で、令和7年2月から令和8年6月まで合わせて153回開催し、**484人**の会員さんに対し、登録や使い方のサポートを行いました。



ご意見・ご要望はセンターまでお寄せください

「こんな研修を開催してほしい」「このような情報が知りたい」「事業について意見がある」など、お気づきの点やご要望がございましたら、お気軽にセンターまでお寄せください。皆様からいただいたご意見・ご要望は、今後の事業運営の参考とさせていただきます。メール・電話・FAX などご都合の良い方法で、本部・支部・出張所までご連絡ください。

熱中症警戒アラートを活用しましょう！

「熱中症警戒アラート」は 環境省のLINE 公式アカウントで確認できます！

「環境省」LINE 公式アカウント登録方法

LINEアプリを活用した熱中症特別警戒アラート・熱中症警戒アラート・ 暑さ指数の情報配信

環境省は、令和2年7月31日に、LINE公式アカウント「環境省」を開設し、熱中症予防対策の情報配信を開始しました。お使いのスマートフォンなどのLINEアプリで、LINE公式アカウントを友だち追加していただくと、熱中症特別警戒アラート・熱中症警戒アラートの発表や暑さ指数の情報を、受け取ることができます。
利用方法については、下記をご参照ください。（無料でご利用になれます。（情報取得にかかる通信料は利用者の負担となります。））

公式アカウントは次のとおりです。

- アカウント名：環境省
- LINE ID：kankyo_jpn



「友だち追加」の方法

LINEアプリをお手持ちのスマートフォンなどにインストールした後、以下のいずれかの方法で、「環境省」を「友だち」に追加してください。

LINE公式アカウント「環境省」を表示する

以下のいずれかの方法で、LINE公式アカウント「環境省」の友だち追加画面を表示します。

リンクから

こちらのリンク (<https://lin.ee/mj3KmWD>) をご利用ください。

QRコードから

QRコード読み取り機能がついているスマートフォンをお使いの方は、以下のQRコードをご利用いただけます。



LINE検索から

LINEアプリを起動し、「ホーム」タブ、又は「トーク」タブの上部に表示される検索窓をタップして「環境省」と入力し、「公式アカウント」タブをタップしてください。

ID検索から

LINEアプリを起動し、「友だち追加」画面を開いて「ID検索」ボタンを選択。文字を入力する画面で「@kankyo_jpn」と入力して、検索してください。

友だち追加

「環境省」のページを開いたら、「追加」をタップしてください。



トークに「友だち追加ありがとうございます。」から始まるメッセージが入ります。友だち追加ができれば、続いて配信設定を行います。

ご利用イメージ

配信設定

1. トーク画面の下側にあるメニュー（「リッチメニュー」）の、「配信設定する」をタップします。



2. 熱中症警戒アラートや暑さ指数情報を受信する、都道府県を設定する画面が開きます。



3. 一覧の中からご利用になりたい地域を、選択してください。

続いて、通知を受けたい暑さ指数の値を、一覧から選択してください。

- 都道府県設定は、熱中症警戒アラートの発表区分から選択できます。
- 通知を受けたい暑さ指数の値は、熱中症警戒アラート（暑さ指数33以上）・危険（31以上）・嚴重警戒（28以上）・警戒（25以上）・注意（21以上）の5つから選択できます。
（※いずれも熱中症警戒アラートの発表される、前日17時、当日5時の予測です）
- 都道府県設定は、5か所まで登録できます。（「+」で追加、「×」で削除されます。）
- 通知を受けたい暑さ指数の値は、選択した地域ごとに設定できます。

熱中症警戒アラート（試行）都県設定
https://sample.jp/

都道府県内のどこかの地点で暑さ指数（WBGT）が通知する暑さ指数以上になると予想した場合、通知します。LINEにて通知を受け取りたい都道府県と通知する暑さ指数を選択してください。（三つまで）

都道府県1 選択してください ▼
通知する暑さ指数1 選択してください ▼
×

都道府県2 選択してください ▼
通知する暑さ指数2 選択してください ▼
×

都道府県3 選択してください ▼
通知する暑さ指数3 選択してください ▼
×

都道府県4 選択してください ▼
通知する暑さ指数4 選択してください ▼
×

都道府県5 選択してください ▼
通知する暑さ指数5 選択してください ▼
×

設定

閉じる

4. 登録情報が選択できたら、「設定」ボタンをタップしてください。

熱中症警戒アラート（試行）都県設定
https://sample.jp/

都道府県内のどこかの地点で暑さ指数（WBGT）が通知する暑さ指数以上になると予想した場合、通知します。LINEにて通知を受け取りたい都道府県と通知する暑さ指数を選択してください。（三つまで）

都道府県1 東京 ▼
通知する暑さ指数1 33以上：警戒アラート ▼
×

都道府県2 北海道 上川・留萌 ▼
通知する暑さ指数2 31以上：危険 ▼
×

+

設定

閉じる

配信設定で指定した地域について、指定した暑さ指数の値に該当する予測が発表された場合、お知らせします。

熱中症警戒アラート

環境省・気象庁は、1日2回、前日17時と当日5時に発表を行います。本サービスによる情報の配信は、それぞれ、前日夕方18時と当日朝7時に行います。

熱中症特別警戒アラート

環境省は、前日14時に発表を行ないますが、本サービスによる情報の配信は、前日14時10分頃と当日7時頃に行ないます。

熱中症特別警戒アラート及び熱中症警戒アラート、暑さ指数情報の配信イメージは、以下のとおりです。



通知画面で「熱中症予防対策を確認」のボタンをタップすると、熱中症警戒アラート発表時の予防行動や、暑さ指数の値に応じた対策等が表示されます。



熱中症警戒アラート発表時の予防行動を表示した様子

健康 ぷらざ

高齢者の貧血

— 病気が隠れていることも —

指導：多摩北部医療センター血液内科 臨床顧問 村井 善郎

企画：
日本医師会

No. 506

採血検査で確認

貧血とは、血液中の赤血球やヘモグロビンが正常の状態より低下することです。したがって採血しなければ貧血の有無や程度、種類もわからないため、定期的な採血検査が必要です。

もともと年齢を重ねるとともに、赤血球を造る力は低下します。男女ともヘモグロビン値11.0g/dL未満は貧血と考えてよいでしょう。

高齢者の貧血の特徴

高齢者の貧血は、若い人と異なり、ほとんどの場合発症は緩やかです。典型的な息切れや動悸、倦怠感などの貧血症状というより、心不全や肺気腫などと症状が紛らわしいことが特徴で、図のような何らかの病気が原因となって起きる続発性貧血が約80%を占めます。

そのため、貧血の原因を調べているうちに隠れていた病気が見つかることがあります。例えば赤血球が小さくなる貧血は、ほとんどが胃や大腸などの消化管から出血し鉄が欠乏するために起こります。そして検査をするとがんが見つかることも少なくありません。

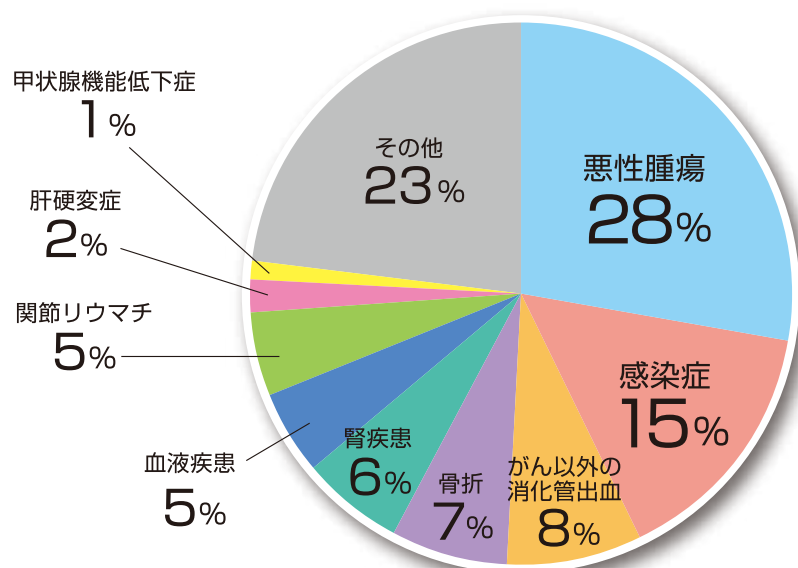
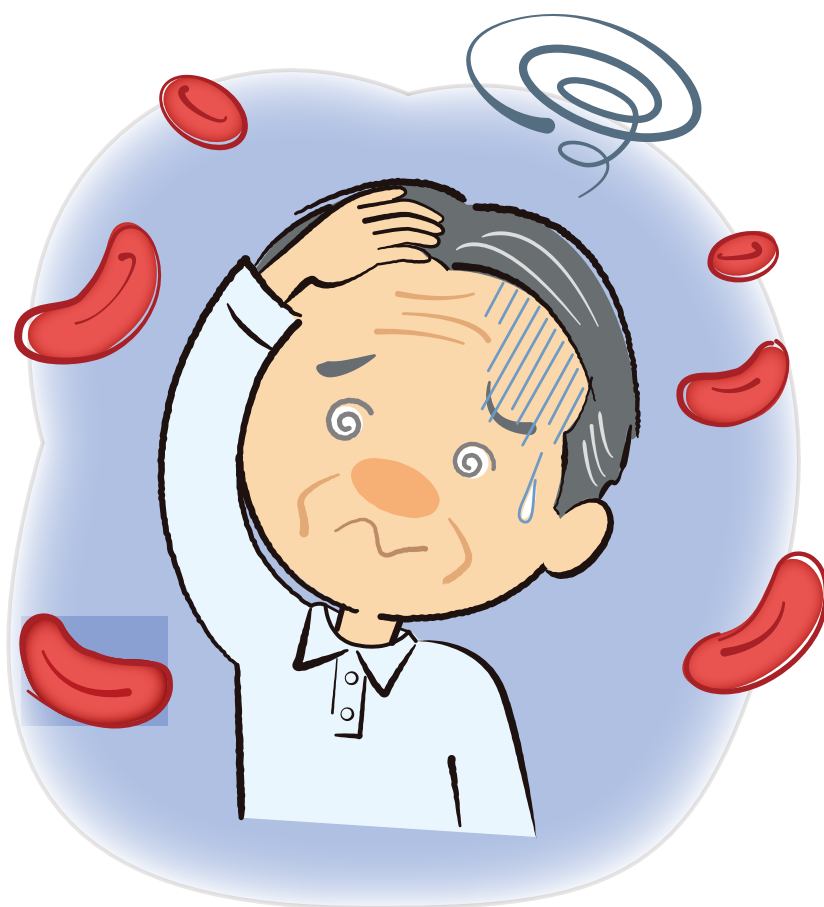


図 高齢者の貧血の内訳

白倉卓夫ほか 1982



病気により貧血になることも

甲状腺ホルモンやビタミンが欠乏して貧血になることもあります。

特に胃全摘をした方は、ビタミンB₁₂の吸収に必要な物質を分泌する胃がないため、手術後5～10年で体内に貯蔵されているビタミンB₁₂が枯渇して大球性の貧血になります。

他にも葉酸や亜鉛、ビタミンB₆の欠乏でも貧血になります。これらは欠乏しているものを補充すると改善します。

血液が造られる過程で異常が発生し、赤血球、白血球などの血球が減少する骨髄異形成症候群は、高齢者に多い血液疾患です。

いずれの病気でも、早く見つけて早く治すのが治療の秘訣です。日頃からかかりつけ医をもち、定期的に体調について相談しながら、症状に応じて専門医の紹介を受けましょう。

協同労働体験プログラムのご案内

昨年度開催して好評だった、「協同労働体験プログラム」を、令和8年度も開催しています。

このプログラムは、市内で活動している協同労働団体を訪問し、団体の生の声を聞いて、協同労働についてより理解を深められる機会となっています。

シルバー会員の方も、ご興味がありましたら当センターまでお問い合わせください。

随時実施
参加費無料

「協同労働」体験プログラム

仲間と共に考え、地域に貢献する、みんなが「主役」の働き方
—「協同労働」—

地域でこんな活動やあんな取組、そこに新たな発見と出会いがある。気軽に体験してみよう。

河津川プロジェクト

参加者募集

現在活動中の協同労働団体を訪問し、具体的な活動内容や運営の仕組みについて深く学ぶ、「現場体験」のプログラムの参加者を募集します！

○ 広島市内の協同労働団体の中から、ご希望を踏まえ、広島市協同労働支援センターが体験先を調整・決定します
※ 団体の受入可能な日時により、ご希望に添えない場合があります。
※ 体験内容は団体ごとに異なりますので、内容についてもお気軽にご相談ください

○ 詳細や申込みなどについては下記までお問合せください

問合せ先：広島市協同労働支援センター
広島市中区西白鳥2-3-9（広島市シルバー協同労働センター）
電話：(082) 554-4400 FAX：(082) 554-4401
メール：kyodo-shien@sjc.ne.jp

QRコード：HP, Facebook, Instagram

日 時：随時開催

（体験団体が受入れ可能な日時）

参加費：無料

体験団体：市内の協同労働団体の中からご希望を踏まえ、当センターが調整のうえ決定

※ 市内で活動中の協同労働団体は、こちらからご確認ください。（当センターHPの団体紹介ページに移動します。）



高齢者いきいき活動ポイント対象事業
（1ポイント）

協同労働学習会（安佐北区）を開催しました

7月24日（金）、安佐北区地域福祉センターで協同労働学習会を開催し、約30人の皆様にご参加いただきました。

今回は、安佐北区の協同労働団体「河津川プロジェクト」の世羅代表をお迎えして、設立の経緯や活動内容についてご紹介いただきました。参加者からは、「地域の特徴を生かした活動をされていることが分かった」などの意見が聞かれ、協同労働について理解を深めていただくよい機会となりました。

学習会の最後には、シルバー人材センターの事業紹介も行いました。



協同労働団体紹介コーナー



高齢化による単身世帯化が進む西区大宮地区で、新庄之宮神社の社務所を拠点に、地域の居場所づくりを目的とした食堂と喫茶を開催しています。住民の皆様が安心して気軽に集い、わいわいと交流のできる場づくりに取り組んでいます。今年の6月には8周年を迎え、記念として、利用者には「はっさく大福」が配布されました。



久地小学校跡を拠点に、草刈りを中心とした、地域の困りごと支援を行っています。地域の高齢化が進み耕作放棄地が増える中、草刈りや庭木のせん定・伐採などにより景観を維持し、「久地は、良いところよ！来てみんなさい」と言えるまちづくりを進めています。近年は新たな事業として、秋から冬にかけて野菜作り・販売にも取り組んでいます。



協同労働団体イベント情報

ひろしま・うじなみなとフリマプロジェクト

「広島うじなみなとフリマ」(南区宇品海岸2丁目23-22 宇品御幸松地区広場)
8/23(日)・9/13(日) 8:00~15:00

tomo-ni

「ふくめぐり&フリマルシェ」(西区大芝公園2-1 楠木会館)
9/6(日) 10:00~15:00 ※9月から服の持ち込みは冬服限定となります。

広島市協同労働支援センター

〒730-0005 広島市中区西白島町23-9
電話番号 082(554)4400
(土日祝を除く 8:30~17:15)
FAX 082(554)4401
E-mail kyodo-shien@sjc.ne.jp



ホームページ



Facebook



Instagram